

福翁百餘話 (四)

金と自身と孰れか

大事 福澤 吉
先づ金は金なりと云ふ如何にも其通りに相違なく商賈工業に資本金の必要は申すに及ばず居家世に出るにも入るにも金なくては何事も叶はず人間萬事金の世の中云ふも可なり即ち萬事に先だつものなれども一寸思を轉じて考れば此金に比較して百倍も千倍も重きものあるを説明す可し其重きものとは何ぞや身體の健康即ち是れなり人身健康ならずしては假令ひ死に至らざるも常に不自由不愉快にして自から樂しむを得ず美食日目に旨からず體弱身に可ならず巨萬の富も之を盡み得て心身の快樂を買ふに由なし況んや巨萬の富なき者に於てを辛苦憂鬱は獨立の生計を得んが爲めなれども病もものや辛苦せんを欲するも得べからず唯坐して自から病苦を苦しむのみ左れば人間萬事先だつものは金に非ずして身の健康に在るをあれ誠に分か切つたる事にして三尺の子供にも了解す可き事なるに六尺の男子五尺の婦人にして之を辨へざるも不思慮なれば彼等が幼少の時より教育せらるる其教育の中に固より衛生の要領を學びたるをあらん假令ひ教科として學ばざるも人の言の端に聞きたるをあらんに一切の教育思想は唯耳に入るのみにして心に留まらず恰も肉體の驅る所と爲るに非ざれば精神一傷の爲めに支障せられて形體の保存法を忘れ飲食常ならず動靜宜しきを失ひ時に大に過食し又時に大に飢え昨夜は三萬に盡るまで過食して酒を飲み又獨り勉勵して書を讀み今日日の朝の食事も忘れて午時尙は未だ起きずと云ふが如き事にして是れ不養生の大なるものにして少壯の血氣一時或は之に堪ふるが如くなるも人身の生理は學べ可らず富貴家の病身學者の壽命なども自から其由來する所を知るに足る可し殊に笑ふ可きは彼の實業家など得する事が幾々の事に周旋奔走する其目的を閉れば財産を作りて獨立の生活を立つる積りなりと云ふ至極よき心掛けなれども其周旋奔走とは多くは例の交際社會に不養生を犯すの外ならず目的の如く獨立の生活を成し得て其身は早く既に廢物と爲る、元來何の爲めに勉強したるや解す可らず畢竟金を重んずるものと其實に過ぎて自身を滅したるものと云ふ可きのみ

圓銀分法の改正

社説
一時倫敦市に於て二十三日午後三時下着したる銀塊相場は近日に於て再び二十七片に騰貴したるに値が一二月の間に於ける騰貴を來したるは金價の動搖に因るものなるが將に金價の騰貴に因るものなるやは金貨國の銀貨の騰貴を測するの餘日なき今日に於て之を知るに足らざる見れば金價の騰貴の動搖蓋しきものに非ざるを得ず此騰貴の爲に金貨本位と實銀本位の間の差額を縮小し金一に對し三二二の割合に騰貴し政府は其引換の爲めに多少の損失を免かれざるのみならず將來の銀價多くして國內の金貨を騰貴するものと蓋しければ或は經濟社會に不安を懷かして意外の變を見るやも知る可らず又その反對に銀の價が法定の比例以上に騰貴するものとあらんには圓銀の引換を申込む者なき其代りに政府は補助貨鑄造の材料を得るが爲めに騰貴したる銀塊を購入せざるを得ず而して若し金に對して二八、七五以上の相場を示すに至れば如何に巨額の補助貨鑄造を遂行するも地金として積々海外に輸出せられ左なきに欠乏の憂ある補助貨はいよいよ欠乏して經濟社會に非常の不便を興へざるを得ず要するに是等の結果は市價に彷彿たる法定比例を以て金貨本位を實施するが爲めに生ずるものにして金貨本位の實施後尙は圓銀を無制限に法貨として流通せしむる以上は比價の變動する毎に圓銀の自由鑄造を停止したる範圍内に於て世界に對して恰も復本位の作用を爲すものと云はざる可らず比價の變動甚だしき今日に際し政府が法律の許す限り成る可く速に圓銀の通用を禁止せんとするは其通用期限の長きに從て政府に損失を招く危険いよいよ大なるを以て右の復本位の作用を制限して此危險を少なからしめんとすの外ならざる可し元來金貨本位の實施に當り在本流通の銀貨を盡く引揚げて之を鑄造すは全く無用の業にして銀貨の自由鑄造を停止して其流通を制限し金に對して相當の價を保たしむれば無制限に法貨として金貨と併行せしむるに難からざるは亞米利加佛蘭西諸國其他の現狀に徴して蓋だ明なるに我々幣法の法定比價は殆んど市價に等しきを以て假令ひ銀貨の自由鑄造を停止して其價を保持しめんとするも市價に多少の變動あれば直に其影響を免かれざるが故に鑄造の損失如何に拘はらず圓銀の通用を停止して引換を了るの必要を生じたるものならん左れば圓銀の機運は本法定比價の當を得ざるに在り通用期限の如き枝葉の問題に過ぎざれども枝葉の改正尙は無きに非ざれば圓銀の流通は通用を禁止するは別段差支なしとして通用禁止と共に政府は成る可く圓銀の引換期限を長くして苟くも金貨と引換ふるを得る圓銀は遺棄なく其引換を全うするの義務を所望なれば政府に發行したる圓銀の總額は一億六千五百十二萬四千餘圓にして其幾分は通用停止後當然政府に於て引換へざる可らざるものなるに若しも昨午風説の如く政府が引換の期限を三月に短縮せんには地方の人民中には通用禁止の布告は勿論引換期限の如何とも知らざる者も少なからざる可ければ引換の損失を免れざる可く又海外に流通する分も短日月の間に於て容易に取替めて引換の請求を爲し難ければ矢張り同様の損失を免かれざる可し政府が引換を印し一圓として流通せしめ人民も一圓として受取りたる貨幣が幣制改革の結果として一圓の價格を失ふが如きは人民の既得権を奪するの甚だしきものにして今後無價にして騰貴すれば現も尙も更らに下落の場合に通用禁止と共に非常の引換期限を短縮するときは到底右の不都合を免かれず政府の處置として斷じて行ふ可らざるものなり蓋し幣制改革の目的は要するに政府の利益より打撃し之に對して外貨の移入を容易にし爲す相場の變動より生ずる金貨仕換の増加を防かんとすの主意に出でたるものにして人民の利益の如き深く顧みる所に非ざれば引換期限を短縮するが如き己れに便利なりと知れば慮なき之を行ふもならんれども枝葉の改正の爲めに人民既得の權利を奪するが如き決して策の得たるものに非ざれば本位の作用を制限せんが爲めに圓銀分法を改正するの必要ありとするも成る可く引換の期限を長からしむるに至當の處置なる可し

墨國特報 (八月二十六日)

在墨國 孤劍生
墨國南東鐵道の工事 當國に於ける日本殖民地を横斷すべき線定なる墨國南東鐵道に就ては屢々報載する處ありしが同鐵道工事は頗る急進を要する事情ありて過日本既起工工レテワンテハック地鐵道線のサントロモ停車場よりフチタンに至る十六キロメートルの間は地均工事を竣工し九月十五日までには更に距離三十六キロメートルの地均工事を竣工せしむる響にて是にて第一區地均工事は全く竣工する都合なれば目下頻りに第二區即ち距離五十キロメートル間の地均工事設計中なりと聞く第一區五十キロメートル間の敷地は既に收用の手續を終へ其代金を仕拂ひ第二區以下一百キロメートル間は最早取用の契約を結ばし居る由にて右一百キロメートル間は本年中に地均工事を終る可しと云ふ又同鐵道會社は其使用材料一切を陸揚げする爲めテワンテハック地鐵道線の起點たる墨海コアコアルコ港に假船渠を建設するの許可を得たるが來る九月廿日には早や英國より噸數二千噸級の管にて外に工車用汽鍋車二臺列車十臺も運からず到着する由なれば是等を陸揚げする爲め假船渠の工事も頗る取急せ居ると云ふ故に此處に進行するに於ては同鐵道は政府への契約通り三年間に本線路を落成するは疑ひ無かるべし而して日本殖民地が爲めに享受する利益の鮮少なからざるは茲に實説を要せざるなり
ハバエン首相カノアス氏が無政府黨議員の職を離れてより當國に於ても漸に警戒する所ありしが遂に一個の無政府黨員を逮捕するに至れり該無政府黨員は其名をセントレと呼び西班牙バルセロナ府の産なり會て西班牙政府が無政府黨に對する警戒令執行の際退去を命ぜられて南米に渡り後キニャハナ府に赴きしが氣候身體に適合せざるより同府を去り汽船バルセロナに便乗して去七月當國國ペラクルス港に到着し本月初旬墨府に來りたる者の由にて當府港在中は偽名してホセガルサヤと自稱し總之其宿所を變更して勉めて自己の隠匿を謀るすの風ありしと是より先き當地駐西使アルコス侯は本國政府よりセントレが無政府黨の密謀を抱いて當國に渡來したる旨の報知に接したれば之を墨國當局者に照會し其人物容態等を尋問せしむるに當り當府港に於ては直に其搜索に着手せしめセントレが屬々其宿所を變更するより容易に手捕りを得ざりしに漸く三日間搜索の後府内四處を人手を遣はして之を逮捕するに至れり夫れセントレの事實は要するに深く之を憂して墨府の一部に警戒して頻りに監視しつゝあり此間の結果セントレが機嫌し居る數種の書類を被見せしに

書中の所記に據れば由にて其府の警備隊は無政府黨員が暴

獨逸には輕氣球隊を各隊は實地の試驗を各別に一種の附加物定の高に存留せしめは右の調を水雷艇に偵察には最も好結果

半此處に於ては四週十五哩を見